

# 3社が優良工事受賞

## 24年度の表彰式開催

久慈川治水対策

国土交通省久慈川緊急治水対策河川事務所(大野 宏之所長)は7月30日、同事務所1階会議室で、2024年度優良工事等表彰式を開催した。事務所長表彰の受賞者に対して、大野所長から表彰状が贈られた。



大野所長

大野所長は「社会の安全安心、そして建設業の未来のため、官民一体となり連携することが不可欠となる」とあいさつ。さらに「皆様には、今



▲大野所長を囲んで記念撮影



▲船橋氏が謝辞



▲根本代表取締役が謝辞

後、技術の研鑽等に励み、建設業界の牽引役として、業界の健全な発展、プロジェクトの円滑な進行に貢献することを期す。また、技術者代表として、根本事務所の船橋修治氏は「多くの関係者の方々のご尽力や、近隣住民の方々の協力により円滑に工事ができたこと、感謝申し上げます。今後もこの表彰を励みとし、技術者として地域社会に貢献できるように精進してまいります」と述べた。

24年度に完成した工事および業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者を評価し、表彰している。受賞者は次のとおり(敬称略)。(■工事名)■会社名、技術者名

- 【優良工事及び優秀工事技術者表彰・事務所長表彰】  
■R5久慈川常陸大宮岡辺整備工事Ⅱ(船橋根本事務所、船橋修治)  
■R4久慈川大子地先松沼橋下部工新設工事Ⅱ(船橋)
- 【優良業務及び優秀技術者表彰・局長表彰】  
■R5久慈川左岸和楽地先築堤工事Ⅱ(菅原建設株式会社、菅原基行)  
■R4久慈川右岸旗原南地区整備工事Ⅱ(船新井組東京支店、宮原基行)
- 【優良業務及び優秀技術者表彰・局長表彰】  
■R5久慈川左岸和楽地先築堤工事Ⅱ(菅原建設株式会社、菅原基行)  
■R6久慈川緊急治水対策工事監督支援業務Ⅱ(関東建設・三展ミネ、大谷一宏)

# 鶴田組が受賞の栄誉

## 高品質と技術力を評価

那珂市は7月30日、2025年度建設業者表彰式を市役所5階会議室で挙行政。鶴田組が栄えある受賞の栄に浴した。受賞者の功績をたたえ、先崎光市長から表彰状と記念品が贈呈された。



▲鶴田組の富永直弥氏

▲鶴田組の鶴田代表取締役

### 株式会社 鶴田組

【工事名】那水工第20号 木崎浄水場導水管更新(第1工区)工事



株式会社 鶴田組

代表取締役 鶴田 哲男  
主任技術者 富永 直弥



〒311-0105 茨城県那珂市菅谷4458-73  
TEL 029-298-1135 FAX 029-298-1153

#### 【受賞理由】

工事場所が茨城県による経営体育成基盤整備事業の工事地内に位置し、地元住民の車両に加え工事車両が多く通行する中、関係者との調整を丁寧に行い、工程の遅れを発生させることなく工事を完成させた。また、農道における導水管の埋設に当たっては、湧水が確認されたことから、埋戻し材料や復旧方法について適切な提案を行うとともに、導水管の切替においては、導水の中絶時間を最小限に抑え、浄水工程に影響を与えることがなかった。

# 偕楽園看板屋根を葺替

## 青年部 建築板金の技で貢献

県板金組合

県板金工業組合青年部(千葉伸一部長)は7月28日、建築板金の日(8月3日)を前に、偕楽園でボランティア活動を実施した。



須藤次長

天野店長

野溝理事長



▲偕楽園の案内看板屋根を葺き替えた



▲建築板金の日にちなみ地域へ貢献した

当日は約10人が参加。案内看板の屋根を杉皮葺きから銅板へ葺き替える作業に汗を流し、励んだ。作業開始前には、野溝年

成理事長が「建築板金の日にちなみボランティアが、この業界の宣伝になり、若い方に業界のことを知ってもらえるような活動

一昨年は霞ヶ浦総合公園で水車小屋の屋根改修、昨年は偕楽園の案内看板の屋根の葺き替えを行った。このほかあすまや等の板金補強、看板作成などを各所で

### 優れた技術力で工事完成

#### ごあいさつ

那珂市長 先崎 光



令和7年度那珂市建設業者表彰式におきまして、建設業者並びに技術者の方々に表彰できますことを、大変喜ばしく感じております。

今回受賞されます皆様は、令和6年度に完成検査を受けた建設工事92件の中で、優れた技術と綿密な計画に基づく工程管理により、他の模範となる品質の高い工事を完成されました。また、その工事に主体的に携わっていただいた技術者の皆様の高い技術力と調整力が評価されたものです。

その献身的なご努力と不断のご苦労に対し、市を代表しまして深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げる次第でございます。

公共工事は、市民生活及び地域経済の基盤となるインフラを整備するものとして、重要な意義を有しており、その品質は、現在及び将来の市民のために確保されなければなりません。

一方、各地において、下水道管の破損に起因する道路陥没事故が発生するなど、インフラの老朽化が懸念されており、計画的な維持管理・更新についても、その重要性を改めて認識したところでございます。

そうした中において、今回受賞されます皆様をはじめ、市内に優秀な建設業者が数多くいらっしゃるということは、大変心強いところであり、地域経済・雇用を支える役割はもとより、インフラの整備・維持管理の担い手として重要な役割を果たしていただけたものと期待しているところでございます。

皆様におかれましては、市民が安心・安全な生活を送り続けることができるよう、那珂市の建設業界の模範として、今後とも、公共工事の安全対策と品質向上に取り組んでいただきますとともに、良質な公共工事を通じて、「住みよさプラス活力あふれるまち」の実現に、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 建設業の発展に一層貢献

#### 祝辞

那珂市建設業協同組合  
理事長 鶴田 哲男



令和7年度 那珂市建設業者表彰にあたり、一言お祝い申し上げます。

まず初めに、本日、表彰を受けられた5社の皆様に、心よりお祝い申し上げます。皆様のたゆめ努力と、地域社会への貢献が、高く評価されたものであり、私たち建設業界にとっても大きな誇りであり、

受賞されました皆様には、この受賞を大きな励みとし、他の模範となり、建設業の発展に貢献して頂きたいと思っております。

さて、近年は、記録的な豪雨など、自然災害が多発しております。地元建設業者は、災害復旧など、市民の安全・安心を確保するために、「地域の守り手」として那珂市に貢献しております。

ただ、今年も厳しい暑さが続いております。現場で働く皆様にとって、熱中症は命に係わる重大なリスクです。暑さ対策を行い、ご自身の体調にも十分に気を付けて頂き、現場の安全を守ってください。それが、地域の安心につながります。

組合としても、業界の発展と、働きやすい環境づくりに力を注いでまいります。那珂市におかれましては、建設業界の状況をご理解いただき、安定的で持続可能な業界となるようご支援をお願い致します。

最後になりましたが、先崎市長をはじめ、関係者各位の皆様へ、改めて御礼申し上げますとともに、那珂市の益々のご発展、ご臨席の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。